

「未来高岡」ステップアップトーク（伏木地区）会議記録 ＜要旨＞

1、日 時 平成 28 年 11 月 1 日（火） 午後 7 時 30 分から 8 時 30 分

2、場 所 伏木コミュニティセンター

3、出席者 市民 21 名（うち女性 7 名）

高岡市 市長、経営企画部次長、広報統計課長

4、会議次第

（1） 高岡市総合計画基本構想の紹介

（2） 参加者との意見交換

.....

（1）高岡市総合計画基本構想の紹介

（2）参加者との意見交換

参加者

- ・伏木には勝興寺や二上山、雨晴海岸や北前船資料館などがあるので、高岡市中心部で走っている周遊バスを伏木にも走らせてはどうか。

市長

- ・周遊観光バス“まわるん”については、民間のバス会社が行っているので提案してみたい。その他勝興寺の修理事業も行っているので、新高岡駅を中心に定期観光バスとしてまわっていけるようにしたい。観光ルートの開発についてアイデアを寄せていただきたい。

参加者

- ・二上山の平和の鐘周辺にある木が邪魔して風景が見えなかった。展望台も朽ち果てているような状況であった。観光名所の一つである二上山の整備をお願いしたい。

市長

- ・二上山は所有者の方もいるがスポットを整備していけばよいと思っており、見晴らしが良いのに風景が見えないと残念である。眺望について点検していきたい。

参加者

- ・全国でご当地マンホールがあるが、伏木でも大伴家持やけんか山などのデザインマンホールができないか。特に、山町ごとにマンホールのデザインを変更できないか。現在ではカラーのマンホールもあるので、山町の 1 つずつをカラーにして、Facebook や Twitter でスタンプラリーのような感じで景品や粗品を贈呈するなどしてはどうか。

市長

- ・マンホールの交換時期がどのような頻度で行われているのかわからないが、必ずしも全て同じマンホールのデザインでなくてもいいと思う。

参加者

- ・富山マラソンのコースに伏木地区を入れられないか。万葉マラソンもあるが、十間道路などは起伏があって面白いと思う。昨年から湾岸サイクリングをやっているが、マラソンと同じコースを自転車で走ってはどうか。

市長

- ・富山マラソンのコースはランナーに人気があり、確立されてきているほか、距離の問題もある。高岡市だけで決められることではないが、提案して検討してもらうことは大事かと思う。

参加者

- ・イオンモール高岡が増床すると聞いているが、高岡市には映画館が少ないし、上映する映画も少なかったり、上映期間が少なかったりする気がする。シアターを増設することはできないか。

市長

- ・イオンモール高岡については、何かアイデアがあれば検討してもらえるように伝えていきたい。

参加者

- ・氷見線と城端線を直通化してはどうか。

市長

- ・氷見線と城端線の直通化についてはできないか検討しており、課題はあるが実現したいテーマの 1 つである。なんとか氷見線沿線の方々が新高岡駅までスムーズに行けるようにしたい。

参加者

- ・旧伏木支所の跡地はどうなるのか。
- ・伏木地区には商店がまばらになってしまっている商店街通りがある。地域でも考えていかななくてはならないが、伏木のまちなかに出店したくなるような市としての構想はあるか。

市長

- ・旧伏木支所自体は古く、できれば町の人にもチームを作ってもらって一緒にアイデアを出して考えていくことが共創につながるのではないかと思う。どうしていくか今後地域と相談して、いい利用方法を考えていきたい。